学校番号	1201

令和８年度　美術科

教科	専 美術	科目	（学）アートワークⅡ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

アートワークⅠで学習した内容に加え、多様な美術作家・作品の知識を得て、独創的な表現力・美的感受性・創造性の一層の育成をめざす。

2　学習の到達目標

（１）　美的な知識や技術を身につける。
（２）　美術の専門性を生かした知識・技術をもとに、自己の表現力を制作活動に生かす。
（３）　美術の専門的な学習に主体的に取り組み、グループワークなどで自己、他者の意見を取り入れながら、創作活動に取り組む。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・課題に最適な表現を自分で見つけ、使うことができている。 ・道具の特性を理解し、その特徴を活かした制作ができている。 ・創造的な技能を発揮している。	・課題の意図を理解し、解釈した上で創造的な視点から、独自の表現をすることができている。 ・考えを積み上げ、それに基づいた表現をすることができている。	・美術に対し関心を持ち、課題に対して前向きな姿勢で臨めている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期・	スケッチ	・鉛筆淡彩制作 鉛筆淡彩の技法による、校内の草花や風景の描写	a:道具の特性を活かした表現ができている。 b:色の表現を工夫できている。 c:作品を完成させて提出している。意欲を持って制作している。	観察 作品	アイデアスケッチ 作品	観察 振り返りシート
	公募作品	・制作 構想をもとに、表現の工夫を重ねてオリジナルの作品を完成させる。	a:作品に適当な素材や技法を使うことができている。 b:作品をより高められるような工夫をしている。 配色や構成等を積み重ねてよりよいものにできている。 c:作品を完成させて提出している。意欲を持って制作できている。	観察 作品	アイデアスケッチ 作品	観察 振り返りシート
2学期				観察 作品	アイデアスケッチ 作品	観察 振り返りシート
	油絵	・油彩の基礎を学ぶ 道具や画材に慣れるため、小品を完成させる。 ・油彩画制作(小品) ・油彩画制作(静物) モチーフを観察し、油彩による静物画を制作する。	a:道具を効果的に使い、油性の特性を活かした表現ができている。 b:油彩の特性を活かした作品となっている。 c:作品を完成させて提出している。意欲を持って制作できている。	観察 作品	アイデアスケッチ 作品	観察 振り返りシート
3学期	封入樹脂	・封入樹脂 レジン液で思い思いの物を封入して、クリップ、マグネットなどを制作する。	a:道具の特性を活かした表現ができている。 b:創造的な視点から、アイデアを考えている。 c:意欲を持ち、封入するものを準備し制作している。	観察 作品	アイデアスケッチ 作品	観察 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度